

乃木希典の殉死と森鷗外

明治は遠くなりけり

船橋稲門会「旅の会」

「・・・午後八時、宮城を発し、十一時、青山に至る。翌日、午前二時、青山を出でて帰る。途上、乃木希典夫妻の死を説くものある。与半信半疑す。」(森鷗外の「日記」)

地下鉄千代田線の乃木坂駅を降り、地上に出たところに乃木神社があります。その一角に乃木希典の邸が残されています。大正元年九月十三日の夜、青山斎場で明治天皇の大葬が行われ、東京市中に弔砲が鳴り響きました。その砲音の下、乃木夫妻殉死の知らせが駆け抜けていきます。衝撃を受けた森鷗外はすぐさま『興津彌五右衛門の遺書』の筆を執り・・・。(この続きは、当日、現地で)

今回は、乃木坂から表参道へと続く道を、今は遠くなった明治の面影を求めながら歩いてみます。



殉死の朝の乃木希典と妻朝子



自邸・観潮楼から出勤する森鷗外

西船橋駅・東西線8番線ホーム(先頭) → 大手町駅(千代田線に乗り換え・最後尾) → 乃木坂駅・・・乃木神社・乃木希典邸 → 青山霊園 → 斎藤茂吉歌碑(青山脳病院跡) → 『降る雪や明治は遠くなりけり』の碑 → 根津美術館(入館しない) → 岡本太郎美術館(入館する) → 昼食(パブレストランうすけぼー南青山店・事前に予約する) → 表参道駅
(14時頃解散)

西船橋駅～乃木坂駅：280円 表参道駅～西船橋駅：280円 岡本太郎美術館：620円

昼食：ランチメニュー数種から選択：880円均一(税込)

実施日 平成30年9月29日(土) (雨天でも実施)

集合 西船橋駅・東西線8番ホーム(先頭) 午前9時

申込 9月22日までに下記宛メール又はファックスで

あおいけ
青池: k.aoike@minos.ocn.ne.jp FAX:047-447-3317

携帯:090-2458-5969